ふれあい

題字 辰巳静允

第108号
発行日　平成28年10月吉日
発行人　市川 直幸
東大阪養護老人ホーム　編集委員会
東大阪市新上小阪11−2
東大阪養護老人ホーム　06-6726-3031
E-MAIL　hoy@ace.ocn.ne.jp
http://www.osj.or.jp/higashiosaka/

夕涼み会

地域の皆さまと共に！

毎年参加させて頂いていた新上小阪自治会主催の盆踊りが、残念ながら今年は、開催中止となり、急遽、利用者様や地域の方々にも楽しんで頂ける場として、『夕涼み会』をホーム駐車場にて開催しました。

『夕涼み会』は以前からホーム内のみで開催しておりましたが、今回初めて地域の方々にご参加いただくということで、来所していただけるか不安でした。しかし、開催時刻の18：30には多くの地域の方々が集まってくださいました。用意していた模擬店食材も1時間程度で全て売り切れるほどの賑わいでした。

来年は、今年の反省を踏まえ地域の夏の風物詩となれるよう、より充実した内容で開催したいと思います。

敬老祝賀会

9月8日に少し早めの敬老祝賀会を行いました。昨年に続き、第一部は野田東大阪市長にご臨席いただき、ご祝辞を賜りました。今年は100歳以上の方が4名に増え、ホールが驚きと共にお祝いの拍手で包まれました。また、普段からホームに貢献していただいている来賓の方々にもご祝辞を賜り、例年にも増した盛大な式典となりました。

第二部では、白鷺龍美先生御一行様による民踊、日本赤十字社芸能奉仕団の方々のマジックや歌謡ショーが催されました。マジックでは、急遽利用者様もマジシャンとして舞台に立ち、戸惑いながらもマジックを披露してくださいました。

最後は、利用者様と職員が参加して炭坑節を踊り、大いに盛り上がりました。祝賀会に参加された利用者様から、「楽しかった！」と満足の声をいただきました。

地域包括支援センター

地域包括支援センター上小阪は、地域の高齢者の方の生活を地域の方と協働しながら支えていくための拠点として、平成28年4月から業務を開始しました。身近な相談窓口として、専門職が来所や訪問による相談対応をさせて頂いています。また、高齢者の皆さんがいつまでも元気に過ごせるように、健康サポート教室や、認知症予防講座などを開催しています。8月からは、毎月第4金曜日に東大阪養護老人ホーム地域交流室にて、認知症カフェ「喫茶オレンジの花」も開催しています。皆さん、お気軽にご参加下さい。

転入・新規職員紹介

副施設長　石﨑 剛

皆さん初めまして、このたび伊藤副施設長の後任として着任いたしました。平成9年に当法人に入職してから北摂の施設ばかりで、初めての南ブロックの勤務となります。しかし生まれが泉州なので、どこか懐かしい空気を感じながら日々従事させていただいています。東大阪養護老人ホームが入居されている方はもとより地域の方にも愛される場所となるように微力ながら努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

地域包括支援センター上小阪
介護支援専門員　山本 優子

5月より包括職員として入職しました、山本です。初心者なので、先輩方に一つずつ教えて頂きながら、一日でも早く包括職員としての仕事が出来る様、頑張ります。皆様よろしくお願い致します。

ケアプランセンターふれあい
介護支援専門員　小林 浩子

8月1日に入職しました。施設独特なシステムに戸惑いバタバタと過ごす日々です。その中でも、EXILE ATSUSHIの曲を聞きながら、気分転換をしています。周りの皆さまには、ご迷惑をおかけしますが、今後ともよろしくお願いします。

転出職員　副施設長　伊藤 泉 ➡ 春日丘荘

退職者　介護支援専門員　神原 三恵子

苦情解決等に関する取り組みについて

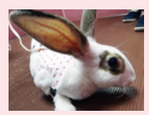
ご意見、苦情に対して真摯に受け止め、迅速な対応への取り組みを心がけています。
今回の内容は下記の通りです。

苦情内容　**ご家族様より外食のため、昼食不要であることを 10 時に電話で伝えていたが、伝言を受けた職員が忘れてしまい、昼食をお出しして施設で召し上がられた。**

今後の対応　ご家族様よりご依頼を受けた外出や食事不要の連絡については速やかに本人様へお伝えし、担当の職員へ連絡し周知を行うほか、必要に応じて利用者様の食事・席にメモを貼ることで連絡漏れのないように取り組みます。また昼食不要者の情報を共有するため職員全体で朝礼時に確認を行います。

編集後記

今年もあと 3 か月になりました。利用者様や地域の皆様、各関係機関の皆様のおかげで、広報誌に載せきれないほど新たな事業や行事が増えてきました。今年度後半に向けて、ますます充実した内容をご報告できるよう職員一同頑張ってまいります。



デイサービスセンター「ふれあい」（地域密着型通所介護・介護予防通所介護：定員15名）

▲お茶会

デイサービスでは8月に夏まつりを開催しました。的当て、コイン落とし、金魚すくい、かき氷を露店風に設置、普段の皆様とはまた違った笑顔を見ることができ、職員一同嬉しく思っています。他にも毎月行事として、おやつレク、お茶会、書道、絵手紙等を行っています。今後も皆様に楽しんでいただけるよう行事の企画にも力を入れていきます。

◀夏まつり

▶おやつレク

さて、お知らせとして当事業所には小規模ながらも機械浴があります。立位や歩行が困難でご自分でお風呂に入ることに不安がある方も、職員がお手伝いさせていただき、安心して入浴していただくことができます。東大阪養護老人ホームのブログにもデイサービスの様子を掲載していますので、是非チェックしてください。

▼機械浴（チェア浴）

ケアプランセンター「ふれあい」

介護支援専門員
佐川　節子

ご自宅での生活に不安、不便を感じておられる高齢者の皆様が、安心して生活できるよう地域包括支援センターや医療機関、各種サービス事業所と連携して、お手伝いさせていただくことが、ケアプランセンターの役目です。

介護保険について、詳しく知りたい方、利用したいと思っておられる方は、お気軽にご相談ください。介護保険サービス利用にあたっての手続き代行や介護に関する各種情報提供をさせていただきます。

ヘルパーステーション「ふれあい」

サービス提供責任者
中西　佐智子

当事業所では、登録ヘルパーも徐々に増え、やる気十分です。

ご利用者様のご要望にお応えできるよう、今後もヘルパー一同頑張っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

医務便り

高齢者に多いお口のトラブルについて

身体の他の部位と同じように、口の中にもさまざまな老化現象が起こっています。唾液の分泌量、歯の摩耗、歯茎の痩せ、あごや舌の運動機能の低下などによって、高齢者の口腔内はトラブルを抱えやすくなっています。

これを気づかずに放っておくとトラブルは大きくなり、食事や会話をする為の機能が衰え体力が低下してしまいます。口腔ケアをしっかり行い、口のトラブルを軽減させましょう。当ホームでは、歯科医の往診と介護職員による毎日の口腔ケア、看護職員による口腔体操を行い、いつまでも口からおいしく食べて頂けるように、今後も口腔ケアに力を入れていきたいと思います。

栄養科

栄養科では10月から12月にかけて少人数食事会を行っています。場所は各階の娯楽室で、10名毎、利用者様全員が参加していただけるように開催します。メニューは、お好み焼、焼きソバです。最初に、お好み焼を食べていただくのですが「もうお腹いっぱい」とおっしゃられても、焼きそばが出来上がると「美味しそう」と食される方が多数おられ、利用者様が大変楽しみにしている行事の一つです。

OSJ工房よりそいの丘

月日の経つのは早いもので、東大阪養護老人ホーム跡地にて事業を開始してから3回目の夏を迎えました。昨年に続き、今夏も縄手南小学校で開催されました「ふれあい盆踊り」に出店し、縄手南中学校の生徒さん達には、パン販売を手伝っていただきました。とても元気で明るい声で接客をしてくれたので、あっという間に用意したパンとクッキーが売り切れ大好評でした。

各階行事実施について

2階【愛の手形が変身】

もみじ組・さくら組のグループメンバーで各々分かれて、手形を半紙に押し、切り取って作品を創りました。もみじ組はオレンジ色・さくら組はピンク色で、溶かした絵の具に手を浸けて感触を味わいながら、色付いた手の平を眺めたり、ご自分の手を見て「すごいなぁ!!」と感激される方、すぐに洗い流した方、皆様、賑やかな時間を過ごされました。

木の幹は、水彩画クラブ所属の男性に協力していただき、さくらはしだれ桜風で、もみじは勢い良く天に向く姿で貼り付け、【愛の手形】が【変身】して協同作品が完成。2階食堂にて展示しています。皆様、芸術鑑賞のひと時を。

3階

利用者様からの「回らないお寿司が食べたい!」との希望から、近隣にオープンしたリーズナブルな回らないお寿司屋さんに外食会へ行ってきました。

3階の利用者様50名のうち20名が参加希望され、皆様から「おいしい!」「今年もお寿司が食べれてよかった」「来年も絶対連れてきて」と喜びの声をいただきました。

また、3階のレクリエーション活動として、2000ピースのパズルを、利用者様が約2ヶ月かけて作成されました。完成したパズルは3階廊下に展示しています。「廊下がパァーっと明るくなったな」「こんな細かいのできへんと思ったけど頑張ってよかった」と感想をいただきました。今後も施設生活の中で楽しんでいただける企画を、職員一同考案して参ります。

4階

本年度4階階行事・上半期の白眉としてご紹介したいのが、6月実施の【花園中央公園・花菖蒲見物】です。晴天に恵まれた皆様の幸運をさらに象徴するかのように、菖蒲の花も今が盛りの美しさを見せていました。また、この時期は花菖蒲以外にも紫陽花や桔梗など、美しい花々が公園の一角を彩り、自然の景観を満喫するに最適な環境でした。自然を遊ぶ天才と化した皆様は、誰言うともなく四つ葉のクローバーを探し、草笛を吹かれるなど、すっかり童心に帰っておられました。

地域貢献事業

4月より地域包括支援センター上小阪と連携して、地域貢献事業を実施しています。認知症サポーター養成講座の定期開催や、ホーム内で行っていた書道クラブと民踊クラブを地域の皆様にも参加していただいています。また、ボランティア様による「楽らくトライ体操」、8月より実施している「認知症カフェ」も、現在展開中です。いずれも月に1度の開催ですが、まだ課題も多く、より地域の方々にご利用頂ける様に試行錯誤しています。東大阪養護老人ホームが行うべき地域貢献とは何かを考えながら、引き続き取り組んでいきたいと思います。

近大吹奏楽部

毎年八月はコンクールの全国大会がある為多忙なはずですが、吹奏楽部の方から連絡をくださり昨年に引き続きサマーコンサートの開催が実現しました。今回は新入部員の方が多数参加されており緊張な面持ちがとてもフレッシュでしたが、いざ演奏が始まると真剣な表情に変わり先輩の方がたと一緒に見事な演奏を披露して下さいました。今回は地域の方が数名演奏を聴きに来てくださり、二十三名の心のこもった演奏を利用者様と一緒に感動されたご様子で聴かれていました。